

今年も 48 回目となる「高崎ユネスコ作文集」が発行されます。令和 2 年度は 11 月 6 日締め切りで市内の小・中学校の児童生徒へのユネスコ、世界平和、国際理解、国際交流、またはボランティアに参加して、コロナウイルスの自粛期間に感じたことなどいろいろな視点から自由な作文を公募しましたところ、小学校 969 編、中学校 394 編合計 1363 編の作文が寄せられました。

11 月上旬~下旬、国語主任 14 名とユネスコ会員による審査によって小学校 27 点、中学校 23 点合計 50 点の作品が入賞の栄誉に浴しました。

高崎ユネスコ協会長賞を受賞した小学校の部、中学校の部の作品をご紹介します。

小学校の部：高崎市立桜山小学校 5 年 福田 胡桃

『笑顔のために私ができること』

中学校の部：高崎市立榛名中学校 2 年 吉田 澪香

『差別のない世界を』

入賞者は、令和 3 年 3 月 21 日（日）高崎市文化会館大ホールにて児童画の入賞者との合同表彰式にて賞状授与の予定でしたが、中止となりました。